



グラップル付きバックホーによる集材!!

グリーンコミュニティ  
GREEN COMMUNITY  
日南町森林組合広報

# 第47回通常総代会

平成22年5月26日、日南町林業センターにおいて、第47回通常総代会を開催しました。平成22年度事業計画等、提出された全議案原案どおり承認可決されました。

## 平成21年度決算

I 期末剩余额	36,980,032円
II 剩余额	
1) 法定準備金	3,800,000円
2) 任意積立金	5,000,000円
3) 出資配当金	3,870,405円
III 次期繰越剩余额	24,309,627円

## 平成22年度計画

I 事業総収益	604,841,000円
II 事業総費用	509,682,000円
III 事業管理費	91,500,000円
IV 事業利益	3,659,000円
V 事業外損益	△3,000,000円
VI 経常利益	659,000円



## 平成22年度計画基本方針

区分	説明
総括	日南町の森林・林業・木材生産の再生、成長産業への飛躍を図るため施業の集約化、作業道の整備、人材の育成を進めます。
指導部門	集約化の推進
販売部門	安定供給体制の確立
森林整備部門	作業道による道路網の充実

# FSC森林認証を取得

## ～未来につなげる森林共生社会を目指して～

森林組合では、組合が森林管理のグループリーダーとなり、日南町有林を中心として森林管理認証を取得すべく作業を進めておりましたが、平成22年3月3日に森林管理認証を取得しました。

FSC森林認証を取得して森林を管理していくことで、将来にわたって木材や水等の森林の恵みを得て、利用していく森林共生社会を目指します。

※ 自分たちで、森（木材）の価値、労働の価値を高めます。

※ 下流域や都市部に住む方に「日南の林業」の大切さを知ってもらいます。

### FSC認証登録証



### ■ 森林管理方針

**基本理念：**森林整備を通じ自然と人間との共生できる循環型社会を目指し、環境に配した適切な森林管理と木材生産と森林資源の有効利用を行い地域社会に貢献する。

**基本方針：**組合員の林業就業の安定、森林の整備、森林の循環利用等をターゲットとして、将来にわたり健全な自立経営の確保により森林の多面性機能の持続的発揮、循環型の森林、林業、生産、消費のシステムの確立を目指す。

### ☆ 参加者募集 !!

認証材を使った製品の需要が高まりつつあります。今後は認証材と非認証材では価値が変わってくる可能性があります。また質の高い人工林を造る仕組みや、持続可能な林業経営のための施業の効率化や作業道などの施業コスト削減ができます!!ぜひこの機会にご検討を!!

今後は大面積を所有している組合員様より拡大予定です。皆様方のところにお伺い致しますのでよろしくお願いします。

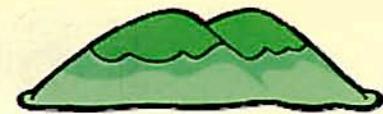
FSC認証への参加など興味がある方は担当（藤原）までお問い合わせください。

### 組合員さんの移動届出のお願い

組合員さん死亡による相続ならびに、組合員さんの後継者への譲渡等など、名義の変更がありましたら、すみやかに届出て下さい。ご連絡いただきますと、必要書類をお送りします。どうかよろしくお願いします。



# 職員移動のお知らせ



4月1日付をもって次の通り職員の移動がありましたのでお知らせいたします。

総代会—理事会—  
組合長  
入澤 宏  
監事會



石川 孝志	総務・会計・全般
福原 伴美	組合員指導
松浦 昌司	林産・販売事業
中村 浩治	林産・販売事業補助員
木村 実次	木材集積場加工・販売事業
松本 公則	森林整備間伐・補助金事業
増田 隆洋	造林路網・土木・購買事業・森林交付金
山根 隆男	
矢田貝 大志	森林整備公共事業
向原 一明	森林施業集約化事業推進員
藤原 孝志	森林認証・森林施業集約



## 結婚のご報告

出向職員の藤原孝志君が3月27日に結婚いたしました。  
7年ぶりのうれしいニュースです。

ナント新婦の“路佳”さんは、大阪から山奥の花口へ  
來てくれた貴重な女性です。  
森林組合職員一同、日南邑の披露宴に  
よんで頂きました。  
ごちそうさまでした。

## 出向職員の紹介



藤原孝志 (花口 27才) 中村浩治 (下石見 28歳)

鳥取県森林組合連合会より森林施業団地化推進員として出向してきました。今後皆様方のところに伺うこととなりますのでよろしくお願いします。



## 編集後記

初めての編集に四苦八苦(汗)  
次回はもっと見やすく、わかりやすくお伝え出来ればと…。  
がんばるぞ!! ~F~

グリーンコミュニティ No.132  
発行 日南町森林組合  
発行日 平成22年6月  
発行責任者 入澤 宏  
印刷 富士印刷有限会社